



題字：安藤秀川

編集・発行／岐阜市芸術文化協会 事務局／岐阜市橋本町1-10-23 ハートフルスクエア-G 岐阜市生涯学習センター内
TEL／058-268-1050・FAX／058-268-1057 HP／http://www.ip.mirai.ne.jp/~shibunkyo/ Eメール／shibunkyo@ip.mirai.ne.jp

紙上リレーコラム／主催事業報告／主催事業予定／会員活動情報／後援報告

紙上リレーコラム

「ORIGAMI」をつながる笑顔

市来恭子

「飛んだ！飛んだ！」子どもたちが自分で折った紙飛行機は、予想外に飛びまわります。飛ばしては、追いかけて行きます。今日は紙飛行機の達人であるカナダ人のアンドリュウデュワー先生に教えてもらい、子どもたちは大喜びです。自分の時間や能力を社会に貢献する事に少しつなげてみたい。時には誰かと交流してみたい。でも決まり事や人間関係など煩わしさはちよつと苦手。そんな女性やシニアの方が



ハローギフ・ハローワールド2016

気軽に集まれる場所を作ろうという思いで、二年前に「ORIGAMI」を立ち上げました。誰もが気軽に楽しめる折り紙を、世代や性別、国籍、障害のあるなしなど分け隔てなくみんなで楽しんで折ります。自分のペースで折りながら、日頃の思いや悩みなど、おしゃべりにも花が咲きます。簡単な物でも難しい物でも、出来上がった時の満足感は何とも幸せな気分です。

回を重ねるごとに、それぞれに得意な分野があることがわかり、季節に合った花や小物、動物、昆虫、乗り物、人気のキャラクター、アクセサリー等、交代で先生になって、教えたり教わったりしています。そんな中、聴力障害の方や視覚障害の方も参加されました。そして、誰もが分かりやすいようにゆつくりと丁寧に教えあう雰囲気や、大切にしています。全盲の友ちゃんも、難しい蟹を作るのが得意で、それを見ていると誰もが、力が湧いてきます。イベントでは、子どもたちが喜んで

くれそうな遊べるおもちゃ、キャラクター、アクセサリーなど会員が沢山アイデアを出し合って準備し、全員が先生となります。最近では、子どもと一緒に来た若いお父さんが、恐竜や乗り物作りにも子どもそっちらけで夢中になっています。

また、毎年、夏に来日しているフランスからの留学生との交流では、初心者だから鶴を折りましょうと始めると、難しい狸や猿、犬を折りたいと希望があり、指導に従い上手に完成させ皆を驚かせました。

子どもたちは一生懸命折って、出来上がると、嬉しそうに母さんに駆け寄り喜びます。折り紙は実に奥が深く、一枚の紙が、こんなに気持ちよく、楽しくしてくれます。また、集中力や根気強さ、思いやりの心が育つ気がします。家族や、お友達と、おひとりでも大歓迎です。一度遊びに来て下さい。楽しいですよ。活動日…毎月第四金曜日十三時十五時 場所…メディアコスモス一階 (ORIGAMI 代表)



フランスの留学生

平成28年度 第2回まちかどコンサート

(12月18日 ハートフルスクエアG 交流サロン)

「三味線」「箏」「合唱」「箏・三絃・尺八」

- 三味線 奏の会
- 箏(こと) きらら
- ぎふ児童合唱団
- 岐阜県邦楽三曲会

第1部の三味線 奏の会(主宰 豊臣奏花)は、粹で、いなせで、歯切れの良さとともに、色っぽさもある江戸端唄「元禄花見踊り」、「祇園小唄」、「伊勢音頭」、「さのさ」など七曲を演奏しました。

第2部の箏(こと)きらら(主宰 栗山美智子)は、「さくらさくら」をアレンジした「さくら三重奏」そして、「青い桜々ハカランダの舞」は華の精が舞い踊るイメージを、タンゴのリズムで演奏しました。



三味線 奏の会



箏(こと)きらら



ぎふ児童合唱団



岐阜県邦楽三曲会

第3部のぎふ児童合唱団(主宰 井上博嗣)は、3歳からぎふ児卒団生のFore*Concertoも交えて「歌えバンバン」となりのトトロ」などをメドレー形式で、舞台を飛び出し元気よくダンスと歌を披露してくれました。

第4部の岐阜県邦楽三曲会(会長 玉木信久)は、加盟社中の新都山流竹韻会(尺八)と(公社)当道音楽会菊瑞会(箏・三絃・胡弓)の出演でした。「荒城の月抄」「編曲六段の調」「未来花」の演奏では、箏、十七絃、尺八に普段あまり聴くことのできない胡弓が加わりました。最後に、東日本大震災復興支援ソング「花は咲く」を演奏し東北の地に思いを馳せました。

「我がハーモニカ人生」

■ 講師 武山武司(岐阜三田洞ボランティアズ 代表)

(2月5日 午後2時) ハートフルスクエアG 音楽スタジオ大

今年度3回目は、武山武司さんによる「我がハーモニカ人生」でした。

退職後、久しぶりに公園でハーモニカを吹いていたところ、子どもたちが集まり一緒に歌い出したことに味を占め、本格的に練習を始めたそうです。1曲につき1000回は練習をするように心がけ、演奏には暗譜をして臨んでいるそうです。いつもハーモニカを持参し、旅行先の公園・街頭・駅前とあらゆる場所で路上ライブを行い、施設・病院・幼稚園・老人会などへ訪問演奏をしておられます。尊敬する先生に「上手に吹こうと思うな、間違えてもいいからどんどん吹きなさい」と教えをもらい、毎曲心を込めて演奏をしているそうです。

今回は演歌「長良川艶歌」、クラシック「ハンガリア舞曲」、民謡「かわさき」など、あらゆるジャンルの曲を演奏していただきました。

メロを取りながら熱心に演奏を聴いている参加者も見受けられました。



平成29年度主催事業(予定)

○リレートーク(中研修室 午後2時)

第1回 7月2日(日)

講師 杉山幹夫 (株)岐阜新聞名誉会長

(株)岐阜放送代表取締役会長

市文協顧問

第2回 9月10日(日)

講師 岡本太右衛門 (株)ナベヤ代表取締役会長

市文協顧問

第3回 平成30年2月4日(日)

講師 辻 正 (株)インフォアーム代表取締役会長

市文協相談役

○まちかどコンサート(交流サロン 午後1時)

会員の出演者募集中 4月7日(金)締切

第1回 8月27日(日)

第2回 12月3日(日)

第3回 平成30年3月4日(日)

○岐阜子ども文化クラブ

7月22日(土)〜23日(日)

15講座程度(小・中学生、親子対象)

ワークショップ おばけとともたち

おばけの森へようこそ!

〜何がかくれているか、さがしてみよう〜

○広報誌の発行

「市文協ニュース」を発行

(No.91(7月)、No.91(11月)、No.92(平成30年3月))

会員活動情報①

— 平成29年4月～平成29年7月末までの公演、作品展のご案内 —

大正琴一位会
第35回岐阜大会

④4月22日(土)午後1時開演

③23日(日)午前9時30分開演

岐阜市文化センター 小劇場

入場無料

幅広い曲層を手軽に奏でる事が出来る大正琴のアンサンブルをお聴き下さい。

◎問い合わせ

大正琴一位会 安江俊彦

☎295-3497

塚本知子現代舞踊ソロプロジェクト
阿国残影

4月23日(日)午後3時開演

村国座(各務原市各務おがせ町3

1-46-1 村国神社境内)

入場料 一般 2,000円

ペア(二人組) 3,000円

絢爛たる安土桃山の時代に舞と踊りて天下一の称号を得た出雲阿国を現代舞踊で表します。

◎問い合わせ

塚本知子現代舞踊ソロプロジェクト

〈担当〉塚本

☎080-4357-4862

越智インターナショナルバレエ
第68回岐阜アカデミー公演

5月13日(土)午後3時開演

長良川国際会議場 さらさくら

入場無料(整理券要)

岐阜県在住のアカデミー生徒たちが1年間の練習の成果を発表する公演です。「ライオンダ」より 他

◎問い合わせ

越智インターナショナルバレエ
☎052-481-4488

松岡伶子バレエ団

④付属研究所発表会「ピアノ」ほか

③岐阜スタジオ発表会

②アトリエ公演

①5月13日(土)午後4時30分開演

14日(日)午後5時開演

日本特殊陶業市民会館

フォレストホール

入場料 A席 2,000円

B席 1,500円

(当日各席500円増)

②6月4日(日)午後2時開演予定

岐阜市民会館 大ホール

入場無料

◎7月17日(月)祝午後6時開演予定

日本特殊陶業市民会館 ビレッツ

シホール

入場料(予定) A席4,500円

B席3,500円

(当日各席500円増)

小さな子供の発表会から、団員も

出演するアトリエ公演まで、どうぞ

お出かけ下さい。

◎問い合わせ

松岡伶子バレエ団本部事務所

☎052-933-5360

岐阜県邦楽三曲会

第36回等三絃・尺八による邦楽演奏会

5月21日(日)午前11時開演

岐阜市文化センター 小劇場

入場料無料

加盟社中合同の邦楽演奏会。演奏

予定23社中、全24曲演奏。

◎問い合わせ

岐阜県邦楽三曲会事務局長
若林蓮山
☎327-2313

(社)岐阜少年少女合唱団
第48回定期演奏会

5月21日(日)午後2時開演

サラマンカホール

入場料 前売 1,000円

当日 1,500円

様々な合唱名曲集やデイズニコ

レクションから歌います。澄んだ

歌声をお聴き下さい。

◎問い合わせ

(一社)岐阜少年少女合唱団

日比野広子

☎090-3968-5897

藤扇会

逍遙顕彰会生誕祭

6月3日(土)午後2時開演

美濃加茂市生涯学習センター

大会議室

入場無料

坪内逍遙作「新曲浦島」を藤間金扇

がその地の子供達と踊ります。その

他、逍遙座による朗読もあります。

◎問い合わせ

美濃加茂市みのかも文化の森 西尾

☎0574-28-1110

越智インターナショナルバレエ
第125回アカデミー公演第34回フレッシュ
バレリーナフェスティバル 同時開催

6月4日(日)時間未定

日本特殊陶業市民会館 ビレッツホール

入場料 未定
アカデミー生徒達の発表公演とソ
ロバドドウなどのバレエコンサー
トを同時開催します。

◎問い合わせ
越智インターナショナルバレエ
☎052-1481-4488

プリモムジカ岐阜
第8回プリモムジカフェルト
初夏の風に寄せて

6月18日(日)午後1時30分開演予定
みんなの森ぎふメディアアコスモス
みんなのホール 1,000円
入場料

ピアノと音楽による独奏・独唱・ア
ンサンブルによる演奏会
◎問い合わせ
プリモムジカ岐阜 笠原憲子
☎253-8338

(公社)岐阜県交響楽団
第87回定期演奏会

6月25日(日)午後2時開演
不二羽鳥文化センター
スカイホール
入場料 一般 2,000円
高校生以下 1,000円

若手指揮者の柴田さんと繰り広げ
る岐響の世界。日曜日の午後、ゆっ
くりお過ごしください。
◎問い合わせ
(公社)岐阜県交響楽団事務局 早川
☎244-0150

岐阜三田洞ポランティアズ
心のハーモニカ
複音ハーモニカ演奏

7月2日(日)午後1時～1時30分
喫茶ギャラリー ムース
(関市小瀬1-21-1)
入場料 400円(コーヒード)

複音ハーモニカ演奏。唱歌・童謡・
歌謡曲・民謡クラシック等多彩な
曲を演奏します。
◎問い合わせ
岐阜三田洞ポランティアズ
心のハーモニカ 武山武司
☎229-2898

安田美香子バレエ団
第22回公演 バレエ「Sakura 桜」
同時上演「フラワーアリー」全幕

7月8日(土)午後6時開演
岐阜市民会館 大ホール
入場料 前売 2,000円
当日 2,500円
(全自由席)

桜の咲く頃帰ると言った恋人を待
ち続け、桜の精になつた姫は桜の
舞い散る中を…
◎問い合わせ
安田美香子バレエ団 後藤哲
☎0120-411-801

東京藝術大学アカンサス岐阜
日原暢子箏リサイタル

7月15日(土)午後3時開演
電気文化会館 ザ・コンサートホール
(名古屋市中区栄2-2-5)
入場料 一般 3,000円
学生 2,000円

尊敬する大久保智子先生と、藤原
道山先生にご助演いただいたのり
サイタルです。
◎問い合わせ
日原暢子
☎387-2825
☎080-1626-2825

ウィーン岐阜合唱団
第20回定期演奏会

7月30日(日)午後2時開演
岐阜市民会館 大ホール
入場料 前売 3,000円
当日 3,500円

フォーレのレクイエムでは天上の
音楽を、ヴィヴァルディの「四季」
は季節の移ろいを表現します。
◎問い合わせ
ウィーン岐阜合唱団 清水みち子
☎232-9005

もじdeアート もじあそび
もじあそび

8月25日(金)～30日(水)
午前10時～午後4時30分
(最終日は午後3時まで)
中部電力(株)岐阜営業所1F
パレットルーム
(岐阜市美江寺町2丁目5番地)
入場無料

季節の文字を好きな言葉を「㊦」
と「㊧」に「㊨」や「まじよ」を
コンセプトに作品を展示します。
◎問い合わせ
もじdeアート もじあそび
岩田千
☎090-3157-3700

会員活動報告

第31回国民文化祭
あいち2016

邦楽の祭典
11月3日(木・祝)

全国から愛知に集う邦楽演
奏家たちによる25舞台の競演
でした。岐阜県からは、岐阜
県邦楽三曲会各社中の代表者
50名により、大会を祝し「祝
典楽」を演奏しました。箏3
部、十七絃、尺八、笙、鼓、
トライアングル、大太鼓によ
る大合奏で、力強い舞台とな
り好評をいただきました。

(指導 高橋歌菊)



日本文化の伝統と革新
箏・尺八の響き

1月29日(日)

各務原市文化センターにて
「日本文化の伝統と革新」を
テーマに箏・尺八の演奏会が
開催されました。日原暢子さ
ん他、東京藝術大学での先輩
や仲間と古典から現代曲まで
の本格的な邦楽演奏会となり
ました。

(日原暢子)



後援報告

○10月30日(日) ぎふ児童合唱団
ぎふ児童合唱団&More Concert
Autumn Concert 2016
不二羽鳥文化センター スカイホール



○11月6日(日) せせらぎの並木ミュージックコンサート実行委員会
さんぽの野外ライブおスハルライブ
金公園



じゅわろくつめいギャラリー



みんなの森ぎふメディアコスモス



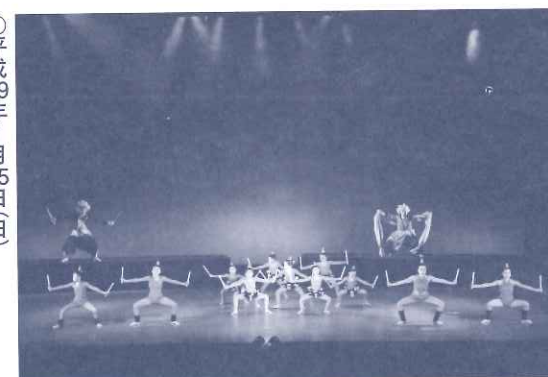
○12月7日(水) 岐阜ソニタクラブ
岐阜ソニタクラブ チャリティーのタペ
岐阜グランドホテル ロイヤルシアター



○12月11日(日) (公社)岐阜県交響楽団
第21回 岐阜県民文化祭助成事業
第86回定期演奏会
長良川国際会議場 ささらさくら



○12月25日(日) ウィーン岐阜合唱団
第18回 第九演奏会
長良川国際会議場 ささらさくら



○平成29年1月15日(日)
岐阜県舞家協会 第21回岐阜県民文化祭助成事業
バレエとモダンダンスに親しむ文化のつどい
各務原市民会館

追悼

宮川三男先生
藤間清玉先生
松波幹治先生
ありがとうございました。

宮川先生に「リレートーク」でピアノについての、お話をいただいた折、シヨパンのポロネーズを語って、まさに踊り出さんばかりの熱意のこもった内容でした。本当に先生は、ピアノを愛し、音楽を愛していらっしやるんだなと思いました。

藤間清玉先生は、昨年の藤間流の大会の運営を立派に終えられたと思いましたが、あつという間の旅立ちでした。大きな瞳に艶を湛えて芸道にある方の不思議な「花」を感じました。

松波幹治先生は、市文協の発足当時からのご参加で、長く常任理事を引き受けくださってありがとうございました。しばらく、お会いしない間に訃報に接することになり、まことに残念でございます。先生方のご功績に感謝申し上げます。ご冥福を心からお祈り申し上げます。

川島三栄子

市文協事務局からのお知らせ

平成29年度の会費納入について

平成29年度の会費納入のお願いをお送りいたします。郵便局振込みのほか、総会時、事務局でも会費納入していただけます。市文協の運営は、皆様の会費で成り立っておりますので、何卒よろしくお願いいたします。

なお、平成28年度の会費がお済みでない団体及び個人会員の皆様、よろしくお願いたします。

皆様の活動情報をお寄せ下さい

会員の公演、作品展、本の出版などの活動情報を広報誌の会員活動情報欄とホームページで紹介いたします。次回は平成29年8月～平成29年11月末まで。また、市文協の事業に対するご感想もお待ちします。

名義後援受付中

市文協では名義後援をしております。会員及び会員以外の団体、個人の皆様の自主公演、作品展など開催の際にご利用下さい。

新会員を募っています

市文協では、随時新会員を募っております。お知り合い、ご友人の方で、市文協にご興味のある団体・個人の方をぜひお誘い下さい。

入・退会情報

●入会

(団体) ミュージックアート F (洋楽)

(個人) Expressivo (総合)

(個人) 竹内友美 (伝統芸能)

●退会

(個人) 長谷川登代子 (逝去)

(公財) 岐阜市教育文化振興事業団からのお知らせ

◎お申し込み・お問い合わせは

TEL 268-11050
FAX 268-11057

平成29年度

「岐阜市芸術文化奨励賞」

受賞者決定

岐阜市の芸術・文化の振興において、将来を期待できる個人・団体に対し(公財)岐阜市教育文化振興事業団は、「岐阜市芸術文化奨励賞」を贈呈しています。この奨励賞には、副賞が(公財)ぎふしん記念財団の全面的協力のもと授与されます。

今年度の受賞者は、後藤嘉津幸さん(舞台芸術・能楽)、戸部善晴さん(美術・洋画)です。

3月8日(水)岐阜会館において表彰式が行われました。

岐阜市芸術文化奨励賞表彰式



文化事業助成を受け付けています。

「市民芸術文化・スポーツ基金」は岐阜市の文化継承および創造に寄与すると認めた個人・団体に対し、その事業経費の一部を助成しています。

対象経費は芸術文化活動に関わる成果発表事業(発表会・展覧会)の会場費、刊行物発行事業の印刷・録音・録画費、研修事業(研修会・講習会)の講師謝礼、会場費です。助成額は対象経費内で20万円以内。平成29年10月から平成30年3月までの事業に対して受け付けています。

◎締切/平成29年7月31日

埋め草

断捨離、生前整理、終活など、聞きなれない言葉が使われ始めて久しい。数年前、長年住み慣れた家を改装した当時を思い出すと、この言葉の意味がよく理解できる。

新しくなる我が家への喜びよりも、古家の解体までに終えなければならぬ、家の中の片付けの苦勞が思い出される。押し入れの中は、使いたくない寝具や衣類の山、本棚には、何年も見たことのない百科事典、文学全集や単行本などが所狭しと詰め込まれている。

こんな本いつ買ったのかなあと、何冊も取り出しページを開いてみる。妻は、タンスの中から引張り出した若かりし頃の衣類に袖を通し、鏡の前でいつまでも悦に入っている。一つひとつに思い出があり、懐かしく捨てがたい。しかしそれでは片付かない。

二、三年「使わなかったり、見なかった物は処分する」との約束はどこへやら、妻は、もったいない、まだ使えるかもしれないなどと、また、しまいいんかでの押し問答の方が一苦勞であった。しかし、迷った末に残しておいて本当によかった物がある。丸められたり、箱に入ったままの書や絵画である。その中から、気に入った作品を選び、画材店で額装を替えてもらったら、見違えるほど立派になり、今も居間を飾っている。

この年になると、人との関わりや物への執着心も薄くなり、どちらかと言えば、「引き算」の方が多くなる。しかし、新たな出会いや、趣味など、心ときめく「足し算」の部分も少しは補い、いつまでもゼロにならないように…。また、自身の額縁も少しだけ新たにし、世の中や、妻から断捨離されないように、そんなことを思う、古希を間近にした今日この頃である。

(神谷 満)



岐阜市芸術文化協会

市文協

ニュース

90
2017/3

編集・発行/岐阜市芸術文化協会
事務局/岐阜市橋本町1-10-23 ハートフルスクエア-G
岐阜市生涯学習センター内
TEL. 058-268-1050 FAX. 058-268-1057
<http://www.ip.mirai.ne.jp/~shibunkyo/>
Eメール shibunkyo@ip.mirai.ne.jp